



くまちゃんつうしん

H28年1月1日発行



明けましておめでとうございます！

01.01.2016

第4回地域交流フェスティバル

11月29日曜日、少し肌寒いものの天気にも恵まれた中、第4回地域交流法人フェスティバルを開催しました。

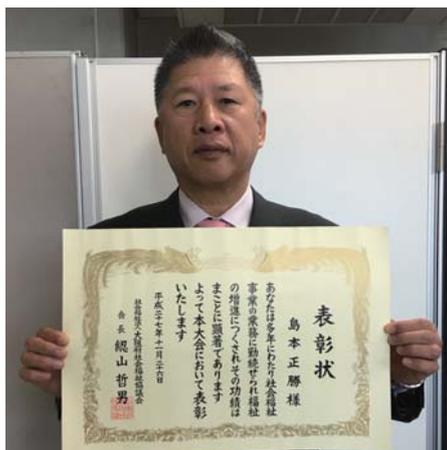
今年のテーマは「古き良き日本、妖怪」で、アトラクションから射的などいたるところに妖怪が出現、特にお化け屋敷では真っ暗の中あの「貞子」のビデオが…。歓声と悲鳴の中、おいしい焼きそばや温かいおでんなどに舌鼓を打ち、舞台では日頃から交流していただいている南小学校の皆さんの南中ソーランを披露していただきました。ご利用者もノリノリで一緒に踊りだしそうな雰囲気でした。ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。



謹賀新年

輝かしい新年を寿ぎ、お祝い申し上げます。

今年は「丙申ひのえのさる」です。この意味は、果実が成熟して行って、固まって行く状態を表しているそうです。60年前、1056年（昭和31年）、「丙申」の年の歴史を調べてみますと、戦前の景気まで回復して「もはや戦後ではない」と経済白書に記載されました。つまり、今までの頑張りが実を結ぶ年なのですね。当和光福祉会も以前の「療育園さん」ではありません。事業所が増え、それに伴って多くのニーズに応えてきました。しかし、世間の高齢化とはまた違った形の「知的障がい者の高齢化」が進んでいます。出来るだけ今の状態で高齢のご利用者を手厚く支援出来たらよいのですが、知的支援ではなく介護に重点を置く必要に迫られています。又、それに伴う施設も必要です。先日の地域交流フェスティバルで、家族会会長が仰ってました。「わたしたちの心配は何と言っても、自分たちがいなくなったらこの子たちはどうなるのか？」ご親族にとってはまさにその通りだと思います。このご要望にお応えするのが今年の私たちに課せられた仕事だと、ますます気を引き締めて、次の課題に取り組むべきこのような時期に来たのではないかと思うのです。



表彰状を頂きました。

去る11月26日、島本副理事長は四半世紀の長きにわたり、法人の業務に携わった功績により大阪府社会福祉協議会より表彰を受けました。

近年は副理事長としてだけではなく、総合施設長補佐として時には送迎バスに同乗しバス内の雰囲気の確認や、会議に参加するなど様々な所でアドバイスをしております。職員との距離感が縮まることによって、軽微な問題点の即時解決や、士気の向上に寄与しております。

次の四半世紀もますます元気な副理事長の活躍に、皆様ご期待ください。

2016

1

予 定 表

1日(金) 元旦

6日(水) 歌体操・色ワーク

7日(木) 新年会

9日(土) ダイアナVr

11日(月) イエローシート

12日(火) 茶道クラブ

14日(木) ハッピーブレイン

15日(金) オーラルケア

22日(金) オーラルケア

26日(火) ヨーガ

29日(金) 避難訓練

発行所：社会福祉法人 和光福祉会

発行人：平川 輝子 編集人：北村 友隆

TEL：072-453-5655
FAX：072-452-9151

E-mail：press@kumacyan.org
HP：http://www.kumacyan.org/press.php